

## 2010年度第7回番組審議会議事録

1. 開催日時 2011年2月23日(水) 17:00~18:00

2. 開催場所 会議室

### 3. 委員の出席

3-1. 委員総数 8名

3-2. 出席委員 6名 平川愛恵・正岡健二・萩尾利雄・木辻清子・山本幸男・為岡務

3-3. 欠席委員 2名 高木邦子・西修

補：放送事業者側出席者 金 千秋、平野由美子

### 4. 議事

#### 4-1. 番組審議

第7回審議番組：「まこちゃんのご近所談義」

2月12日(土) 16:00~16:30 放送

2月17日(木) 13:00~13:30 再放送

パーソナリティ：三谷 真さん (関西大学 商学部)

ミキサー：日比野純一さん

ゲスト：三輪晃子さん (Re:C ボランティア、甲南女子大生)

：吉本昌史さん (多文化プロキューブグループ スタッフ)

毎月第2土曜日 16:00~16:30 放送、翌週木曜日 13:00~13:30 再放送。

あるときは大学の先生、またあるときはNPO法人の役員という、まこちゃんこと三谷真さんが担当するトーク番組。

今回はFMわいわいと深いつながりのある団体、NPO法人たかとりコミュニティセンターで活動にかかわっているお二人をゲストに、プライベートのことも含め、まさしく“ご近所談義”という和気藹々としたトークを繰り広げています。

### 5. 議事の概要

5-1. 番組の基本コンセプトの説明後、審議を行う。

### 6. 審議内容

#### 6-1. 欠席者の審議紹介

##### 【高木邦子委員】

- ・ 興味深く、気軽に聞くことができた。出演者4人の話がかみ合っていて、和やかでよい雰囲気伝わってきた。

#### 6-2. 出席者の審議

##### 【正岡健二委員】

- ・ 雑談をしているような、行き当たりばったりの構成に感じられたが面白かった。自然に流して聞けた。このような番組があってもよい。
- ・ 笑い声がとても大きかった。笑うと体が前にいってしまうので、体を後ろにそらすように気をつけなければならない。もっと意味のある笑いを番組に挿入してほしい。
- ・ 三輪さんがあまり声を出していないようだったが、番組の最後にフォローしていたのがさすがだと思った。
- ・ いろいろな番組の中の一つとして、また、まちの中の放送局の番組としてよい番組だと思う。三谷さんはこういう方がキャラクターが生きると思う。

【為岡務委員】

- ・ 聞いていて疲れなかった。聞き流す程度の内容であったが、興味を引くところもあった。
- ・ やはり笑い声が気になった。

【山本幸男委員】

- ・ 仕事をしながらBGMのように聞いた。内容は残っていない。選曲がよかった。
- ・ FMわいわいの番組はいつも笑い声が響きわたっている。

【木辻清子委員】

- ・ 音量が小さく全体として聞きにくかった。
- ・ 三谷さんは話の引き出し方が上手で流れが自然であった。

【平川愛恵委員長】

- ・ 目的を作らずに番組を進めて行けるのがすごいと思った。まさしくご近所談義という感じ。
- ・ 三輪さんはとても控えめな人を感じた。うなずくだけでなく相づちを声に出していたのをパーソナリティが拾ってやったらもっとよかったのではないか。そこが残念であった。

【萩尾利雄委員】

- ・ 音が小さく聞き取れなかった。
- ・ 出演者を知らないのか、誰がしゃべっているのか声質だけではわからなかった。
- ・ 個人的には日常会話しかしない番組は退屈。本人たちが楽しんでいるだけでは聴取者はつまらないのではないか。このような番組には意義を感じない。

【放送事業者側出席者：金千秋】

- ・ 番組中にマイクの前で笑うときは音量を考えるようにスタッフに注意をよびかける。
- ・ どの番組も基本的に無編集なので、パーソナリティにまかせた番組になっている。

7. 審議機関の答申または改善意見に対してとった措置

- ・ 担当者に連絡

8. 審議内容の公表について

8-1. 公表内容 議事の内容

8-2. 公表方法

8-2-1. 自社放送・・・2011年4月9日12:00～13:55の番組内で放送予定

8-2-2. 議事録の設置

8-2-3. ホームページに掲載

以上